

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-181605

(43)Date of publication of application : 30.06.2000

(51)Int.Cl.

G06F 3/02

G06F 13/00

(21)Application number : 10-354108

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 14.12.1998

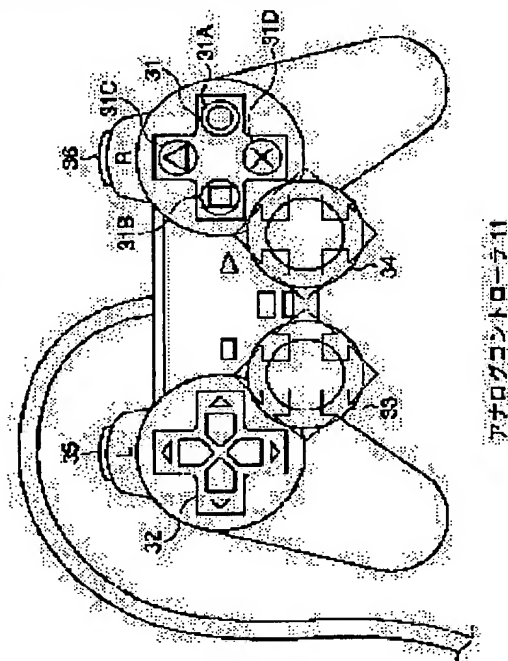
(72)Inventor : SUZUKI YASUSHI

(54) DEVICE AND METHOD FOR INFORMATION PROCESSING AND DISTRIBUTION MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily and also quickly perform an operation when connection to the Internet is made.

SOLUTION: An analog controller 11 is connected to a personal computer, a key input operation through a conventional keyboard is performed by operating keys of a keyboard displayed on a CRT with a keyboard pointer key 32 and a click button 31A, and an operation through a mouse is performed by operating a mouse pointer key 33 and the button 31A. The scrolling of an image on the CRT is performed by a scroll key 34 and the button 31A, and the maximization, minimization and closing of a window are performed by operating buttons 31B, 31C and 31D respectively. The change of character sizes is operated by a character size switching button 35, and a TAB operation is operated by a TAB button 36.



アナログコントローラ11

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-181605
(P2000-181605A)

(43) 公開日 平成12年6月30日 (2000.6.30)

(51) Int. Cl.	分類記号	FI	データ (参考)
G 0 6 F	3/02	G 0 6 F	3/02
	13/00		13/00
			3 1 0 K
			5 B 0 2 0
			3 5 4 D
			5 B 0 8 9

審査請求 未請求 請求項の数 3 OL (全 7 頁)

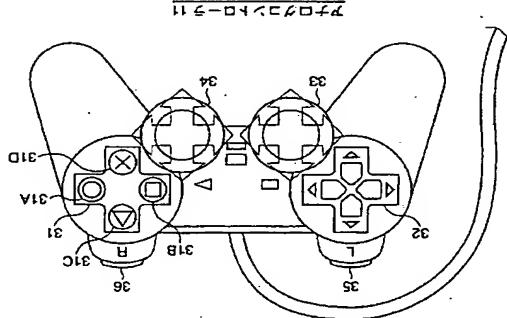
(21) 出願番号	特願平10-354108	(71) 出願人	000002185
		ソニー株式会社	
(22) 公開日	平成10年12月14日 (1998.12.14)	東京品川区北品川6丁目7番35号	
		鈴木 康史	
		東京品川区北品川6丁目7番35号	
		ソニー株式会社	
(74) 代理人	100082131		
		伊理士 細本 敏雄	
		Fターム (参考)	58020 A15 C002 C007 D002
			58088 C401 C423 J409 J421 J810
			K403 K026 L804 L814

(54) 発明の名称 情報処理装置および方法、並びに提供媒体

(57) 要約

【課題】 インターネットに接続するときの操作を容易に、かつ迅速に行う。

【解決手段】 7ナログコントローラ11をパーソナルコンピュータに接続し、従来のキーボードによるキー入力操作を、CRTに提示されたキーボードのキーをキーボードボタン32とクリックボタン31Aを操作することにより行い、マウスによる操作は、マウスホイール33とクリックボタン31Aを操作することにより行い、CRTの画面のスクロールは、スクロールキー34とクリックボタン31Aで行い、ウィンドウの最大化、最小化、および閉じ、それぞれ31B、31C、および31Dのボタンを操作することにより行う。文字サイズの変更は、文字サイズ切換ボタン35により、TAB操作は、TABボタン36により操作する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスが接続される情報処理装置において、前記入力デバイスからの入力信号を、前記情報処理装置を操作するキーボードまたはマウスからの入力信号に对应する信号に変換する変換手段と、

前記変換手段からの信号に对应して、インターネットに対する接続処理を行う接続手段と、

前記接続手段により接続された前記インターネットから入力した情報の表示を制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスが接続される情報処理装置の情報処理方法において、

前記入力デバイスからの入力信号を、前記情報処理装置を操作するキーボードまたはマウスからの入力信号に对应する信号に変換する変換ステップと、

前記変換ステップでの信号に对应して、インターネットに対する接続処理を行う接続ステップと、

前記接続ステップで接続された前記インターネットから入力した情報の表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項3】 コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスが接続される情報処理装置に、

前記入力デバイスからの入力信号を、前記情報処理装置を操作するキーボードまたはマウスからの入力信号に对应する信号に変換する変換ステップと、

前記変換ステップでの信号に对应して、インターネットに対する接続処理を行う接続ステップと、

前記接続ステップで接続された前記インターネットから入力した情報の表示を制御する表示制御ステップとを含む処理を情報処理装置に実行させるコンピュータが読み取り可能なプログラムを提供することを特徴とする提供媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】 【発明の属する技術分野】 本発明は、情報処理装置および方法、並びに提供媒体に関し、特に、キーボードとマウスによる入力操作を、1つの入力デバイスに接続することで行うようにする、インターネットに接続するときの操作を容易に、かつ迅速に行えるようにした情報処理装置および方法、並びに提供媒体に関する。

【0002】 【従来の技術】 パーソナルコンピュータは、多くの一般家庭に普及してきており、その用途は、業務的な使用方法 (例えば、文書作成など) だけでなく、通信機能を利用したインターネット、電子メールなどに、幅広く利用されている。特に、インターネットは、必要な情報入手する場合、書籍などに較べて、リアルタイム性があり、視覚的に認識し易いなど、有用な手段であり、その

利用者は多い。

【0003】 図6に示すような、パーソナルコンピュータを使用して、インターネットに接続し、必要な情報をホームページなどから入手する場合、操作者は、パーソナルコンピュータの前に座り、CRT (Cathode-ray Tube) 1を見ながら、キーボード2およびマウス3を操作する。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 パーソナルコンピュータを使用することによる課題をいくつかの1つに、キーボード操作の煩雑性がある。キーボード2には、図7に示すように、数多くのキーが配置されている。操作者は、インターネットを利用する場合、必ずキーボード2を操作する必要がある。キーボード2を操作するとき、そのキーの数の多さから、誤ったキー (操作者の意図しないキー) を選択してしまう。キー選択に時間がかかる。また、操作手順を容易に理解できないなどの状況が発生する。また、マウス3の操作には、クリック、ダブルクリック、およびドラッグなど数多くの操作方法があり、その操作を使い分けなければならない。

【0005】 前述したキーボード2とマウス3は、パーソナルコンピュータの機能 (例えば、種々のアプリケーションソフトウェアの使用) にアクセスするため、標準的な入力デバイスであり、個々の用途に対して、最適に対応していない。

【0006】 また、パーソナルコンピュータを使用するときは、パーソナルコンピュータのキーボード2の周りに操作することとなり、マウス3は、例えば、机の上を移動させて使用する。そのため、パーソナルコンピュータが設置されている状態により、操作者の姿勢が拘束され、操作者の姿勢に对应して操作する (例えば、横になって操作) ことができない。

【0007】 本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、キーボードとマウスによる入力操作を、1つの入力デバイスで操作することで行うようにし、もって、インターネットに接続するときの操作を容易に、かつ迅速に行えるようにするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】 請求項1に記載の情報処理装置は、コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスが接続される情報処理装置において、入力デバイスからの入力信号を、情報処理装置を操作するキーボードまたはマウスからの入力信号に对应する信号に変換する変換手段と、変換手段からの信号に对应して、インターネットに対する接続処理を行う接続手段と、接続手段により接続されたインターネットから入力した情報の表示を制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【0009】 請求項2に記載の情報処理方法は、コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスが接続され

【0028】従来、インターネットに接続するとき、キーボード2およびマウス3を使用して入力または選択していた操作を、アナログコントローラ11のみで行うことが可能となる。インターネットに接続を行うときの必要な操作のみを、アナログコントローラ11の機能ボタン（十字キー、キー31乃至TABボタン36）に割り当てることにより、操作者は、操作を容易に把握することができ、誤操作の可能性を軽減することができる。また、アナログコントローラ11は、携帯することができ、ユーザは、キーボード2またはマウス3を操作するときのように、操作場所および操作姿勢を拘束されずに、操作することができる。

【0029】WWWブラウザの画面のツールバーには、1つ前のWebページに戻るBackアイコン46（図5の左向き矢印で示されたアイコン）、ヒストリリストの中の1つ先のWebページに進むForwardアイコン47（図5の右向き矢印で示されたアイコン）、現在インターネットから受信しているホームページの受信を中止する中止アイコン48（図5の×印で示されたアイコン）、現在表示しているホームページを印刷する印刷アイコン49（図5のプリンタの図形で示されたアイコン）、およびURLを入力しホームページを開くOpenアイコン50（図5のファイルを開く印で示されたアイコン）が表示される。ユーザは、ツールバーのアイコン（Backアイコン46乃至Openアイコン50）を、マウスポインタキー33およびクリックボタン31Aを操作して選択することにより、それぞれのアイコンの機能を実行することができる。

【0030】ステップS8において、ユーザは、WWWブラウザを終了するか否かの判断を行い、終了すると判断したとき、ステップS9で、WWWブラウザをアナログコントローラ11のウィンドウ閉じボタン31Dを押すことにより、終了させ、ステップS10で、インターネットとパーソナルコンピュータの接続を切断するアイコン（WWWブラウザのウィンドウを閉じることでCRT1に表示される）を、マウスポインタキー33とクリックボタン31Aで選択して、インターネットとの接続を切断する（サービスプロバイダとの電話を切る）。

【0031】ステップS8で、WWWブラウザを終了させない（例えば、他のホームページから情報入手する）と判断したとき、ユーザは、ステップS6の処理に戻り、新たなホームページのURLを入力して、それ以降の処理を繰り返す。

【0032】なお、本明細書中において、上記処理を実

行するコンピュータプログラムをユーザに提供する媒体には、磁気ディスク、CD-ROMなどの情報記録媒体の他、インターネット、デジタル衛星などのネットワークによる伝送媒体も含まれる。

【0033】

【発明の効果】以上のように、請求項1に記載の情報処理装置、請求項2に記載の情報処理方法、および請求項3に記載の提供媒体によれば、コンピュータエンタテインメント装置の入力デバイスにより操作することができるようにし、必要な機能のみを入力デバイスに割り当てるようにしたので、インターネットに接続するときの操作を容易に、かつ迅速に行うことができ、かつ、誤操作の可能性を軽減することができ、操作者の操作場所、および操作者の姿勢を拘束することなく、パーソナルコンピュータを操作することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用したアナログコントローラ11を接続したパーソナルコンピュータの外形の構成を示す図である。

【図2】図1のパーソナルコンピュータのハードウェア構成図を示すブロック図である。

【図3】図1のアナログコントローラ11の詳細を示す外観図である。

【図4】図1のパーソナルコンピュータを使用してインターネットに接続するときの手順を説明するフローチャートである。

【図5】図1のパーソナルコンピュータを使用してインターネットに接続したときの画面の表示例を示す図である。

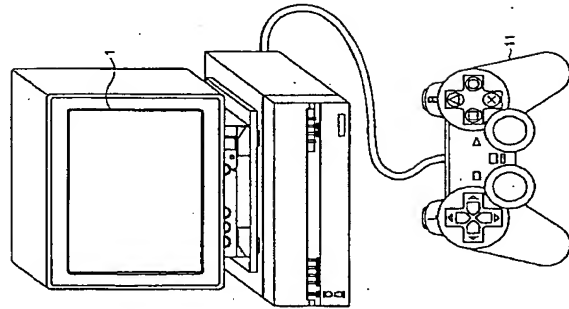
【図6】従来のパーソナルコンピュータの外観図である。

【図7】図7のパーソナルコンピュータのキーボード2の外観図である。

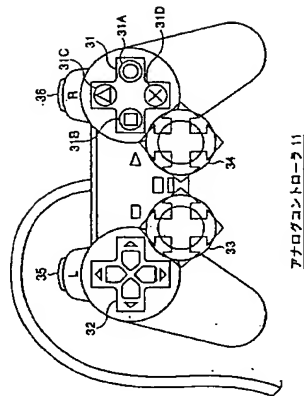
【符号の説明】

1 CRT、2 キーボード、3 マウス、11 アナログコントローラ、12 CPU、18 通信部、19 音声入力部、20 アナログコントローラインターフェース、31A クリックボタン、31B ウィンドウ最大化ボタン、31C ウィンドウ最小化ボタン、31D ウィンドウ閉じボタン、32 キーボードポインタキー、33 マウスポインタキー、34 スクロールキー、35A、35B 文字サイズ切替ボタン、36A、36B TABボタン

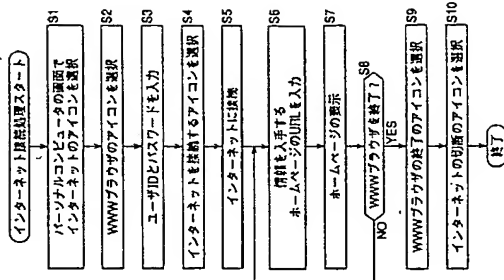
【図1】



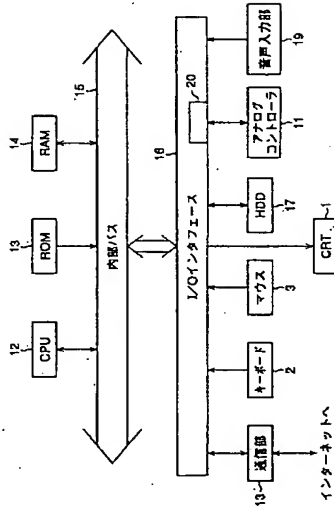
【図3】



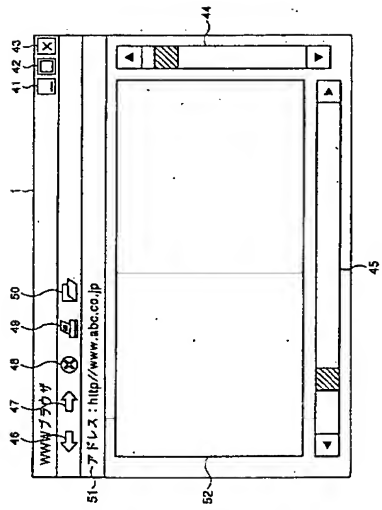
【図4】



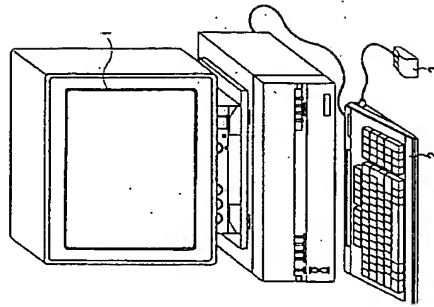
【図2】



【図5】



【図6】



【図7】

